



ΕUREKA LABO

物流・運送業向け サービス紹介資料

株式会社Eureka Labo



01	会社とサービス	P.03 – 04
	2つのサービスと、ご相談から着手までの進め方。	
02	ソフトウェア開発	P.05 – 07
	開発領域と支援範囲、課題解決のイメージ、試算例。	
03	AI導入支援	P.08 – 10
	支援内容と支援範囲、業務改善のイメージ、試算例。	
04	費用とご相談	P.11 – 12
	費用の目安と、30分無料面談のご案内。	

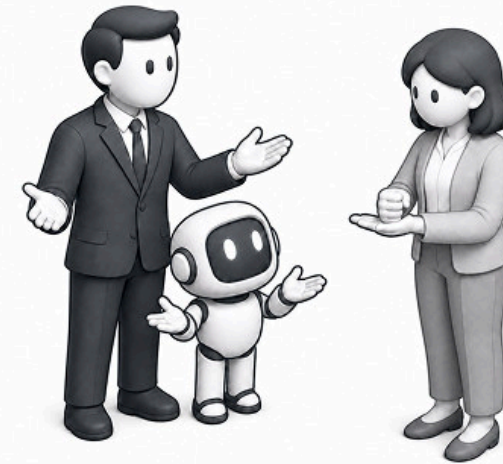
EUREKA LABO は 2つのサービスを展開しています

ソフトウェア開発



企業ごとにカスタマイズされた
必要十分な機能を備えた開発

AI導入支援



繰り返し・手入力・目視をAIに任せ、
人は判断に集中できるように

進め方

初回相談から概算見積まで無料で行います
ご契約までの打ち合わせは原則2回・最大3回程度

30分の無料面談

サービスの説明やご相談内容を伺います

無料

詳細ヒアリング

業務の流れ、既存システム、現在の課題などを確認

課題と方向性の整理

改善する業務と、AI導入・開発の方向性を整理

打ち合わせ
2~3回程度

提案・概算見積

支援内容、進め方、期間、概算費用をご提示します

ご契約・サービス開始

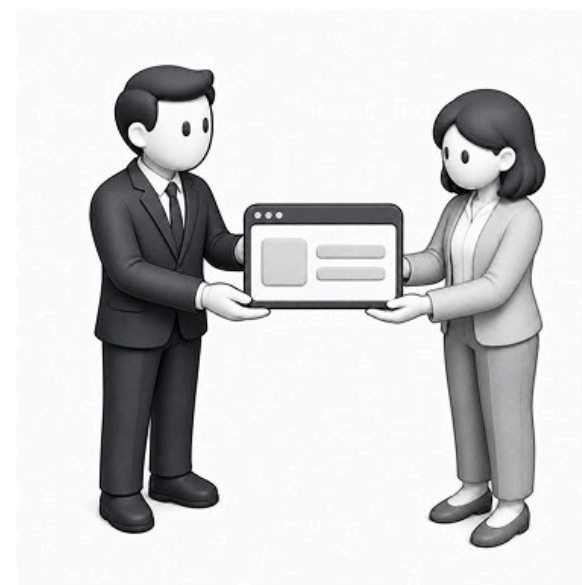
内容にご納得いただいた後、正式に着手します

ソフトウェア開発

新規サービスの立ち上げから、社内業務のシステム化など
課題やアイデアを整理し、実際に使えるソフトウェアとして形にします。

開発領域

- ・ 新規Webサービス・MVP開発
- ・ 業務システム・社内ツール開発
- ・ モバイルアプリ開発
- ・ 既存サービスの機能追加・リニューアル



支援範囲

企画・要件整理

UI/UX設計

開発

リリース

保守・改善

ソフトウェア開発による課題解決のイメージ

	困りごと	開発するもの	解決後
受注受付	FAX・メール・電話で届く運送依頼を配車表やシステムへ入力している	運送依頼を読み取り、必要項目をそろえて登録する仕組み	転記時間と入力ミスを減らし、配車準備を早める
配車管理	車両・ドライバー・配送条件を見ながら、Excelやホワイトボードで配車している	車両と稼働予定を照合し、配車候補を共有する仕組み	配車担当者への依存を減らし、変更内容を共有しやすくする
運行報告	配送完了や遅延を電話で確認し、運行日報へ書き直している	ドライバーがスマホから状況を報告し、日報へ反映する仕組み	確認連絡と転記を減らし、配送状況を把握しやすくする
請求処理	運送依頼・日報・受領書・高速代を集め、請求内容を照合している	運行実績と追加料金を案件ごとに照合する仕組み	月末の確認作業を減らし、請求漏れや計上ミスを防止

ソフトウェア開発の試算例

運送依頼の受付から配車前処理を
システム化した場合



想定する企業

- ・従業員約80名の一般貨物運送会社
- ・保有車両約45台
- ・月間運送依頼800件



開発するもの

- ・FAX・メール・PDFから依頼内容を読み取る機能
- ・荷主・日時・配送先・荷物条件の不足を確認する仕組み
- ・担当者の確認後、既存システムや配車表へ登録する機能

導入前

運送依頼書を確認し、配送条件を
Excelや配車システムへ手入力。1件あたり約8分。



導入後

依頼内容と不足項目を自動で整理。
担当者は内容を確認して登録。
1件8分 → **3分** に短縮。



試算効果

登録時間 約 **63%** 削減

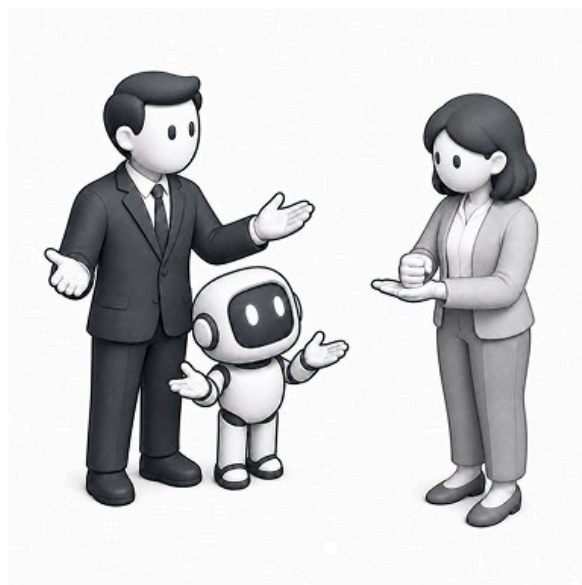
月間 約 **67 時間** 削減

年間 約 **200 万円** 相当

※月間800件、1件8分→3分、時間単価2,500円として換算。
依頼内容と配車条件は担当者が確認する前提です。

AI導入支援

ClaudeやCodexなどのAIツールを業務に合わせて導入・設定し、日々のワークフロー改善につながる使い方を整えます。



支援内容

- AIを活用できる業務の整理
- Claude・Codexなどのツール選定・初期設定
- 業務別のテンプレート・利用手順の整備
- 社内研修・利用ルールの策定
- 導入後の活用支援・改善

支援範囲

業務ヒアリング

ツール選定

初期設定

活用設計

研修

運用改善

AI導入支援による業務改善のイメージ

	困りごと	整えること	解決後
依頼確認	運送依頼書を読み、荷物・時間・車種などの不足を目視で確認している	確認項目・荷主別ルール・質問文の形式をAIに設定	不足項目を探す時間を減らし、荷主への確認を早める
日報作成	運行後のメモを整理し、運行日報や完了報告を作成している	日報の項目・使用用語・出力形式をテンプレート化	日報作成を早め、記載内容も揃えやすくする
運賃確認	契約運賃表と運行実績を見比べ、追加料金の有無を確認している	運賃表・付帯料金・確認項目をAIで参照できるよう整理	照合時間を減らし、請求候補の見落としを防止
荷主対応	配送状況や遅延理由を確認し、荷主への連絡文を毎回作っている	連絡時の確認事項・報告形式・文面テンプレートを設定	状況説明を早め、担当者による回答のばらつきを減らす

AI導入支援の試算例

運行日報と配送完了報告の作成をAIで支援した場合



想定する企業

- ・従業員約30名の運送会社
- ・ドライバー15名
- ・月間運行日報300件



整えること

- ・現在使用している日報の項目と表現をAIに設定
- ・音声・箇条書きメモから日報を作る入力方法を整備
- ・AIが日報案を作成し、ドライバーが内容を確認

導入前

運行後に時間・配送内容・異常事項を整理し、日報と完了報告を作成。1件あたり約10分。



導入後

音声や箇条書きのメモからAIが日報案を作成。ドライバーは時間や運行内容を確認。
1件10分 → **4分** に短縮。



試算効果

作成時間	約 60 %	削減
月間	約 30 時間	削減
年間	約 90 万円	相当

※月間300件、1件10分→4分、時間単価2,500円として換算。
運行時間・安全事項・異常内容はドライバーまたは運行管理者が確認する前提です。

費用について

初回相談から概算のお見積りまでは無料です。
ご提案内容と費用にご納得いただいた後、契約・着手します。

ソフトウェア開発

支援内容（例）	期間の目安	費用の目安
要件整理・技術検証	1～3週間	10万円～
試作・小規模な業務ツール開発	2～6週間	30万円～
本格的なシステム・サービス開発	1か月～	個別見積

AI導入支援

支援内容（例）	期間の目安	費用の目安
ツールの初期設定・活用方法の設計	1～3週間	10万円～
業務別テンプレート・利用ルール・研修	2～4週間	20万円～
導入後の活用支援・改善	月単位	月額5万円～

費用は、対象業務の範囲、利用人数、既存システムとの連携、データの状態などによって変動します。
AIツールのアカウント料金、API利用料、クラウド費用などは別途発生します。

AIか、開発か。 決まっていなくても構いません。

現在の業務と困っている箇所を伺い、
最初に取り組む範囲を一緒に整理します。

30分無料面談を申し込む

事前準備は不要です。
帳票やExcelなどがあれば、より具体的にお話できます。



εUREKA LABO

hero.matsuyama@eurekalabo.com

<https://www.eurekalabo.com>